

Global Leaders Program

説明資料

一橋大学社会学部

グローバル・リーダーズ・プログラム (GLP)

説明全体の概要

1. 担当教員
2. GLPの基本情報
3. 修了要件
4. GLP科目
5. モデルケース
6. 応募の手順
7. よくある質問集

GLP担当教員

GLP担当教員

橋本直子 (HASHIMOTO Naoko)

GLP担当、GLPセミナー・企画と実践 科目担当 (元国連職員)

専門: 難民・移民研究、政治学・国際関係論、グローバル・ガバナンス

赤嶺淳 (AKAMINE Jun) (※2021年度は非開講)

海外短期調査担当

専門: 東南アジア研究、海域世界論、食生活誌学、フィールドワーク教育論

GLPでできること

活発に、イベントなどを企画したり、
自分の周りとネットワークを
広げたりしたい。

グローバルに、活動したい。
留学だけでなく、国内でも様々
な背景を持っている人々と
交流したい。

英語や他の言語をしっかり
身に付けたい。授業で、
その言語を活用して自分
の意見や考えを述べるよう
になりたい。

就職活動などで、英語で教育
を受けてきた、国際的に活動
していることを示したい。

よくわからないけど、なんか
新しいことをしてみたい。



GLP基本情報

GLPってなに？なぜGLPに入る？
どのようなメリットがある？

一橋大学のGLP

商学部 渋沢スカラープログラム

経済学部 グローバル・リーダーズ・プログラム

法学部 グローバル・リーダーズ・プログラム

社会学部 グローバル・リーダーズ・プログラム

1. 英語や外国語での授業
2. 留学が原則
3. GLP修了後、証明書を授与

一橋GLP卒業生としての
自信と英知

社会学部GLPの目的

グローバルな市民社会で活躍する人材、幅広いおよび多様な視点から社会を見ることができる学生を育てます。

自ら活動できるように、学生の新しいアイディアや企画が実現できるプログラムです。大学の中でも新しい、国際的な経験ができる環境です。

地球社会の隅々で活躍する企業人、国際機関職員、研究者、ジャーナリストなどを育成します。

2021年度、**12名程度**の学生を受け入れる予定です。

(2020年度:19名、2019年度:17名、2018年度:15名、2017年度:21名が応募)

社会学部GLPの特徴

1. 英語に限らず様々な言語で授業を受け、実践的で質の高い語学能力を身につける
2. 英語での文献検索や論文執筆、ディスカッション能力
3. 「企画と実践」(自分でレクチャーやイベントを企画する)
4. 長期海外留学と短期海外研修

GLP修了要件

GLP証明書を受け取るために、満たさなくてはならない条件

修了要件

GLPプログラムを修了するために、以下の条件を満たすことを前提とする

1. GLPコア科目を含め、GLP指定科目36単位(卒業単位要件124単位内から)を取得すること
2. 4ヶ月以上の海外留学をすること
(ただし、国費留学生やいわゆる「帰国子女」である場合はこの限りではない、また新型コロナウイルス感染症の状況による)
3. 他の社会学部卒業要件を全て果たすこと

GLP修了要件

要件	単位数
【GLPコア科目】 GLPセミナーI(2年生)→ 4単位 GLPセミナーIIAとB(3・4年生)→ 各2単位:計4単位 企画と実践IまたはII(4年生)→ 各2単位(両方履修也可)	10単位～
海外留学(4ヶ月以上)中に取得した単位からの互換 ＋ 【GLP指定科目群】 ・社会学部が提供する英語開講科目や外国語による原典講読 ・法・商・経済学部が提供するGLP指定科目 ・国際交流科目 ・全学共通教育の中級・上級語学科目	26単位～
計	36単位～

GLP科目

コア科目、GLP指定科目など

GLPコア(必修)科目

2年	3年	4年
GLPセミナーⅠ (通年4単位)	GLPセミナーIIA (2単位) 留学	GLPセミナーIIB (2単位) 企画と実践 ⅠまたはⅡ (各2単位)

＊ ＊ コア科目は全部英語で行われます ＊ ＊

コア:GLPセミナー（橋本担当）

GLP学生限定:2～4年生(留学前と留学後)

GLPI(基礎科目:2年生対象)は通年、月曜日4限

GLPII(発展科目:3・4年生対象、Aは春・夏、Bは秋・冬)は月曜日3限

GLPI(基礎科目2年生)では、英語の文献の選び方、英語の論文の書き方の基礎を習得します。

GLPII(発展科目3・4年生)では、留学の経験も活かし、より高度な英語での議論や発表方法を学びます。



コア：企画と実践

発展科目(4年生)、企画と実践Ⅰ(春・夏)、Ⅱ(秋・冬) 木曜日3限

内容：自分でパネル・ディスカッション等を企画し実践する。
ⅠとⅡの両方を履修することも可

昨年の全体テーマ「Beyond Racism」
今年の全体テーマ「COVID 19」「Online communications」

準備： テーマ → 招待したい講師 → 日程、会場など → チラシ作り、広報

当日： 会場の準備 → 講演会の進行 → 録画、録音など

後日： GLPホームページ用のレポート作成 → 動画作りなど

コア：企画と実践

2020年 秋・冬学期の予定

11月20日(金)18時～ Online Teaching

12月4日または11日(金)18時～ Online Dating

短期海外研修(2021年度は非開講)



フィリピン、マレーシアの
プランテーションを訪問し、
日本までのサプライチェーンを通じ、
環境問題と経済開発に
ついて考える

4単位

GLP修了要件

要件	単位数
【GLPコア科目】 GLPセミナーI(2年生)→ 4単位 GLPセミナーIIA・B(3・4年生)→ 各2単位:計4単位 企画と実践IまたはII(4年生)→ 各2単位(両方履修也可)	10単位～
海外留学(4ヶ月以上)中に取得した単位からの互換 +	26単位～
【GLP指定科目群】 ・社会学部が提供する英語開講科目や外国語による原典講読 ・法・商・経済学部が提供するGLP指定科目 ・国際交流科目 ・全学共通教育の中級・上級語学科目	
計	36単位～

2020年度GLP指定科目(例)

社会学部	他学部・国際交流・全学共通科目
Topics in Global Studies I & II	法学部: EU Law, Contemporary Issues in Anglo-American Law, 私法とグローバル化
Topics in Social Sciences I & II & III	
Data Processing for Social Sciences	商学部: Introduction to Global Leadership、Special Topics on Management、Interactive Courses on Business Basics
Statistics for Social Sciences	
発信英語力	経済学部: Selected Topics in Economics
English Skills for Social Sciences	全学共通教育: ドイツ語、フランス語、ロシア語、スペイン語、中国語、朝鮮語、アラビア語、ラテン語の中級・上級
社会思想史原典講読 社会文化論原典講読	国際交流科目: Advanced Course in Management
Cultural Psychology	全学部共通: SIGMA online Global Active Learning
Refugee and Forced Migration Studies	

モデルケース

GLP学生として、どのようなことができるのか



1年生のときスペイン語初級の授業を
とりました。

スペイン語の勉強を続けたい、
ヨーロッパの移民問題と社会運動に
ちょっと興味はある。

スペイン語と社会運動を中心に

1年		
2年	GLPコア科目 (GLPセミナー、4単位) GLP指定科目: スペイン語中級 (2単位)、Topics in Global Studies I A (2単位)、Topics in Social Sciences I (2単位)、Comparative Law (2単位) 短期研修: スペイン企業派遣 (7単位)	計: 19単位
3年	留学: スペイン (10単位) マドリード・コンプルテンセ大学	計: 10単位
4年	GLPコア科目 (GLPセミナー、4単位 + 企画と実践、4単位 = 8単位) GLP指定科目: スペイン語上級 (2単位)、社会思想史原典講読 (2単位)、Topics of Modern and Contemporary History Z (2単位)、地球社会特別演習I (2単位)	計: 16単位 GLP単位: 45単位

移民に関心があったため、
クラスメイトと相談しレク
チャーシリーズのテーマを
「movement・移動」にした

応募の手順

応募したい！どうすればいい？

これからのスケジュール

日程	
11月30日から	社会学部のホームページから出願資料をダウンロードし、パソコンで記入する
12月14日(月)～ 1月4日(月)	Manaba上の「グローバル・リーダーズ・プログラム」のレポート機能で社会学部GLP出願受付にオンラインで提出
1月8日(金)	第1次審査(書類選考)の結果をCELSの掲示板で通知
1月12日(火)～14日(木)	第2次審査(オンライン面接試験)
2月12日(金)	第2次審査の結果をCELSの掲示板で通知
3月19日(金)	最終合格者発表



2020年度履修ガイド

社会学部 社会学研究科



一橋大学大学院社会学研究科・社会学部

「この学生・教職員の人権が尊重されるキャンパス実現のために」(2017年7月12日)

「一橋大学キャンパス内差別実態調査」報告書を公開します(2019年2月5日)

新着情報

▶ 一覧

2020/10/29 **入試情報**
2021 年度大学院社会学研究科春期入学試験募集要項配布開始 **new**

2020/10/27 **在学生向け**
学部・修士5年一貫教育プログラム(社会学部)説明会(11月18日)

2020/10/21 **在学生向け**
2021年度 学部後期ゼミナール:オープンゼミ、オフィスアワー日程一覧

2020/09/30 **在学生向け**
社会調査士(キャンディデイト)・専門社会調査士(キャンディデイト)資格申請に関するお知らせ(提出期限:10月19日)

2020/09/25 **TOPICS**
2020年度若手研究者一覧 掲載

2020/09/16 **在学生向け**
大学院生向け各種様式について

2020/09/14 **入試情報**
2021年度修士課程入学試験(秋期)第2次試験合格者提示



<http://www.soc.hit-u.ac.jp/>

<http://www.soc.hit-u.ac.jp/glp/index.html>

出願資料は
11月30日から
ダウンロード

日本語または英語で
パソコンで作成し、提出する

出願資格

以下の(1)～(4)をすべて満たす：

- (1) 2021年1月1日現在一橋大学社会学部に在籍し、2021年4月に2年次に進級予定の社会学部生
- (2) 在学中に長期留学を希望している学生
(既に留学生の場合等を除く、新型コロナウイルス感染症の状況による)
- (3) 「社会学部グローバル・リーダーズ・プログラム修了書」の取得を希望する学生
- (4) 1年次に受講した導入科目で不合格となっていない学生
(導入科目で「F」を取っている学生はGLPに採用される可能性は極めて低い)

平成 29 年度 一橋大学社会学部
グローバル・リーダーズ・プログラム (GLP) 出願書

氏名	ふりがな				
	自国語 表記				
	ローマ字 表記				
Email		学籍 番号		第二 外国語	

よくチェックしているメール
アドレスを記入してください。

なぜ GLP に入りたいのか、GLP から学びたい・得たいことを踏まえて志望動機を述べてください。
また、卒業後に GLP で得た経験をどう活用できると考えているか、述べてください。

自分の思い、考え、意見などをしっかり書いて
ください！成績だけでなくやる気も重視します

社会科学において、特に興味を持っている話題について述べてください。また、これからどのようなことについて研究していきたいか、専門にしたいと考えているテーマもあわせて述べてください。

漠然で大丈夫です。

自己PRを自由に書いてください。

(例：趣味、最近の出来事、現在までの社会活動（ボランティア、部活等）、アルバイトの経験等)

なんでもいいです！

現在までの海外経験（留学、滞在など）および日本語以外の言語能力（英語含む。TOEIC等の資格試験成績、自己判断による能力（読む・話す・書く・聞く能力）等）について述べてください。

TOIECなどの資格試験成績があれば、こちらに書いてください。

第2次審査（面接）について

第1次審査に合格した場合、メールで日程を通知する

面接は主に英語で行う

15分程度で、出願書の内容について話す

審査基準

- 1) 出願書の内容
- 2) 面接試験
- 3) 1年次の成績(教務課経由で確認)
- 4) 日本語以外の語学能力

よくある質問

Q1) 私は小学生低学年の時に2年間海外で暮らしましたが、長期留学にいかなくてはなりませんか？

A1) 小学生の時の家族同伴での海外経験と、大学での留学経験は全く異なります。原則的に長期海外留学はGLP修了要件の一つです。

Q2) 留学先は自分で自由に選ぶことができますか？

A2) できます。具体的な手続きや奨学金などに関しては、学内の国際教育交流センターが相談にのってくれます。

Q3) 新型コロナウイルスの状況によっては海外留学できないかもしれませんが、その場合でも修了要件を満たせるのでしょうか？

A3) 満たすことができるような単位設計になっています。
また今後、プログラムの更なる拡充も検討しています。

Q4) 1年次に受けた英語テストの点数があまりよくなかったのですが・・・

A4) GLPの選抜は英語の点数だけで決めるわけではありません。ただし、コア科目は全て英語で行いますので、「英語を絶対に習得したい！」という強い意志は必ず必要です。

Q5) 在学中に別の資格取得も目指しています。GLPとの両立は可能でしょうか？

A5) 自分自身の時間管理や意思の強さにもよりますが、既に教職免許や司法試験との両立をしている先輩GLP学生もいます。

Q6) 留学の時期は決まっていますか？

A6) 3年次か4年次の間であればいつでも選べます。先輩の中には、4年次で留学して5年生で卒業した学生もいます。

その他の質問は
↓のメールまで

メール: glp@soc.hit-u.ac.jp